

令和6年度高知市地域公共交通の主な取組について

2022高知市地域公共交通計画の概要について

■目的：多様な交通手段が相互に連携した、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークづくりを実現。

■期間：令和4年度から令和8年度まで 5年間

■基本方針：市民とともに、支え・育み、次世代へつなぐ公共交通

■事業：

- 1 地域ぐるみで支える仕組みづくり
- 2 バス路線の再編
- 3 鉄道を活用した広域幹線の機能強化
- 4 コミュニティ交通の導入
- 5 交通結節ポイントの機能強化
- 6 運行ダイヤ・運行便数・運賃等の見直し
- 7 サイクルアンドライドの推進
- 8 パークアンドライドの推進
- 9 バス路線の確保・維持
- 10 乗合タクシーの確保・維持
- 11 バス停・電停等の利用環境の改善
- 12 バス・電車車両の改善
- 13 路面電車を活かした魅力づくり
- 14 多様な情報サービスの提供
- 15 イベント等における広報活動



JR



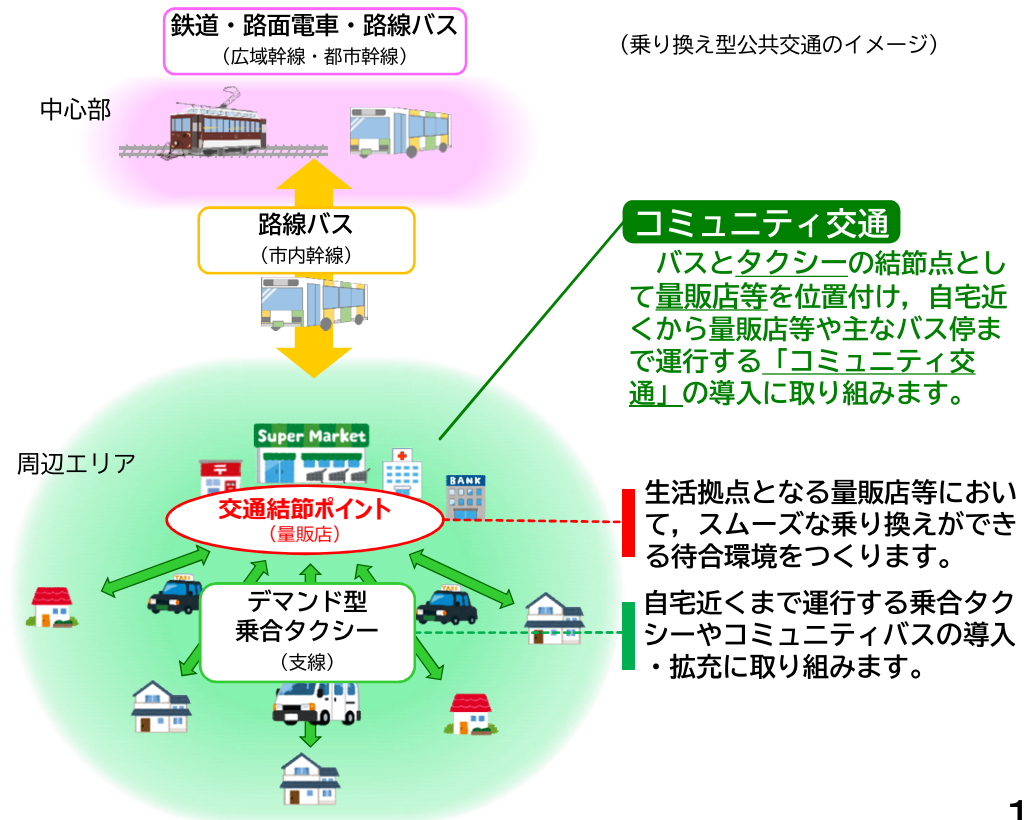
路面電車



路線バス



デマンド型乗合タクシー



令和6年度の主な取組概要について

事業1 地域ぐるみで支える仕組みづくり

高知市地域公共交通会議の下部組織として“分科会”を新設

令和5年7月28日に市長報告された「高知市地域公共交通あり方検討結果報告書」を踏まえ、専門的に調査・検討する“**高知市地域公共交通リ・デザイン分科会**”を新設し、交通体系や費用分担など様々な視点から地域公共交通のリ・デザイン（再設計）について協議する。



事業2 バス路線の再編

事業6 運行ダイヤ・運行便数・運賃等の見直し



事業者 **とさでん交通株式会社**

概要

- ・深刻な運転手不足に対応するため、昨年度と比べ10%程度の大幅な路線廃止と減便、減キコを実施予定。
- ・利用者が少なく不採算なバス路線や徒歩圏内に他路線が運行している地域は、旅客の利便を阻害しないと判断し路線の区間廃止を実施。

系統数 [現行] 71 ⇒ [10月改正] 62系統 (約 **13% 減**)

運行回数 [現行] 77, 631 ⇒ [10月改正] 70, 128回/年 (約 **10% 減**)

運行距離 [現行] 2, 440千 ⇒ [10月改正] 2, 073千km/年 (約 **15% 減**)

主な変更 廃止する系統16, 新設する系統10

	H25.10	H26.10	H27.10	H28.10	H29.10	H30.10	R1.10	R2.10	R3.10	R4.10	R5.10	R6.10
系統数	190	192	180	123	89	89	85	81	79	71	71	62
実車距離 (万km/年)	534	487	451	429	383	362	332	326	305	272	244	207

事業者 **株式会社県交北部交通**

概要

- ・昨年度同様に運行を維持する。

系統数 [現行] 7 ⇒ [10月改正] 7系統

運行回数 [現行] 10, 426 ⇒ [10月改正] 10, 406回/年

運行距離 [現行] 589 ⇒ [10月改正] 588千km/年

令和6年度の主な取組概要について

事業6 運行ダイヤ・運行便数・運賃等の見直し

◆路面電車・路線バス 通学定期券“半額”応援キャンペーン

事業概要	子育て世帯の負担軽減と厳しい環境下にある交通事業者の支援を図るため、 高知市内在住の中学生以上の通学定期券について、購入額の半額を支援。
利用期間	令和6年3月18日～令和7年3月31日（申込〆切1月10日）
申込先	はりまや橋サービスセンター 他
対象区間	とさでん交通の路面電車、路線バス（龍河洞線を除く） 県交北部交通の路線バス 高知東部交通の路線バス（安芸線のみ）
事業費	75,718千円



事業9 バス路線の確保・維持



◆生活バス路線運行事業

申請者概要	とさでん交通株式会社 持続可能な社会の実現において必要な公共交通を維持し、路線バスの運行を続けるには補助が必要不可欠となるため申請するもの。
系統数	[10月改正] 62系統
運行回数	[10月改正] 70,128回/年
運行距離	[10月改正] 2,073千km/年
運行補助	120,682千円

◆廃止路線代替バス運行事業

申請者概要	株式会社県交北部交通 地域の移動手段を確保するためには廃止路線代替バスを運行することが必要であり、運行には補助が必要不可欠となるため申請するもの。
系統数	[10月改正] 7系統
運行回数	[10月改正] 10,406回/年
運行距離	[10月改正] 588千km/年
運行補助	36,385千円

令和6年度の主な取組概要について

事業10 乗合タクシーの確保・維持



◆デマンド型乗合タクシー運行事業

周辺地域の持続可能な公共交通として、自宅近くで乗り降りでき、安価な運賃で便数も多く設定し、高齢者の外出促進や健康増進に寄与するなど利便性向上につながるため申請するもの。

申請者	運行区域	運行補助金
有限会社さくらハイヤー	・鏡全域	2,511,624円
有限会社第一さくら交通	・春野全域 ・御畳瀬、浦戸、長浜の各一部	11,351,832円
株式会社第二さくら交通	・土佐山、久重、円行寺の全域 ・一宮、布師田、大津、三里、南国市岡豊町の各一部	26,806,031円
有限会社福井タクシー	・行川全域	3,137,130円

事業11 バス停・電停等の利用環境の改善



◆公共交通利用環境整備事業

申請者 与さでん交通株式会社
概要 劣化したバス停を更新することで安全性・耐久性を確保し、また、頭付きのバス停にすることで視認性を高め、利用者の利便性向上につながる。
整備箇所 バス停 12 箇所（20基）
整備補助 1,000千円

整備前



整備後



事業12 バス・電車車両の改善



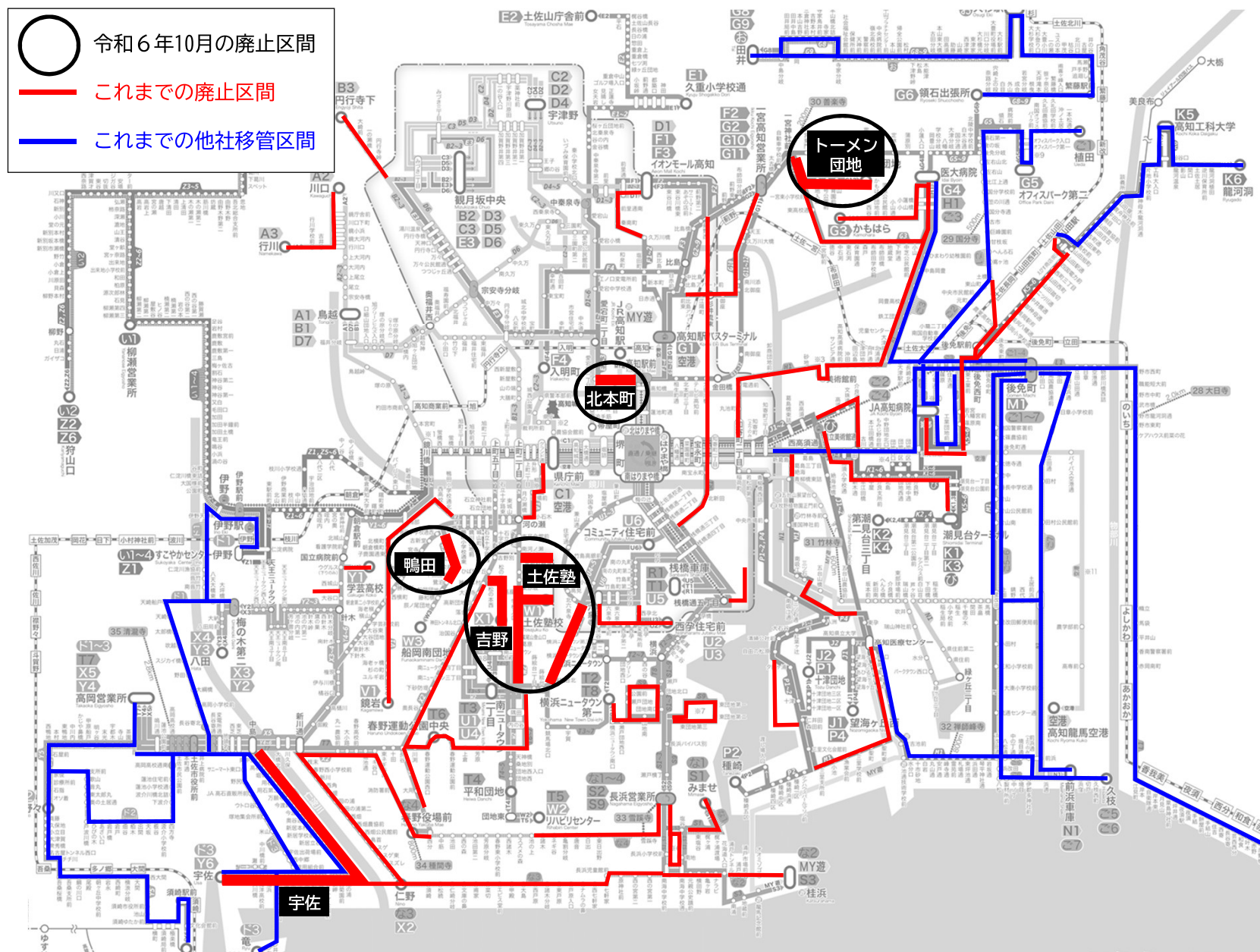
◆廃止路線代替バス運行事業

申請者 株式会社県交北部交通
概要 老朽化した車両を高齢者等に配慮した低床型バスに更新し、安心安全な輸送を提供するため申請するもの。
車両 低床型バス 2台
購入補助 27,520千円



事業2 バス路線の再編について

◆区間廃止や他社移管されたバス路線



事業2 バス路線の再編について

慢性的な運転手不足に対応するため、神田地域「船岡南団地」「吉野」から市中心部へ向かう路線を「船岡南団地」発に集約し、利用が見込まれる神田地域の都市計画道路を通るルートの新設することで、効率的に運行する。また、「一宮トーメン団地」「吉野」などを廃止する。

(現行)

■ 船岡南団地～トーマン団地

吉野～高知駅

一本化

(変更)

— 船岡南団地～ 一宮BT

(廃止区間)

廃止1 鷺泊バス停～能茶山西口バス停

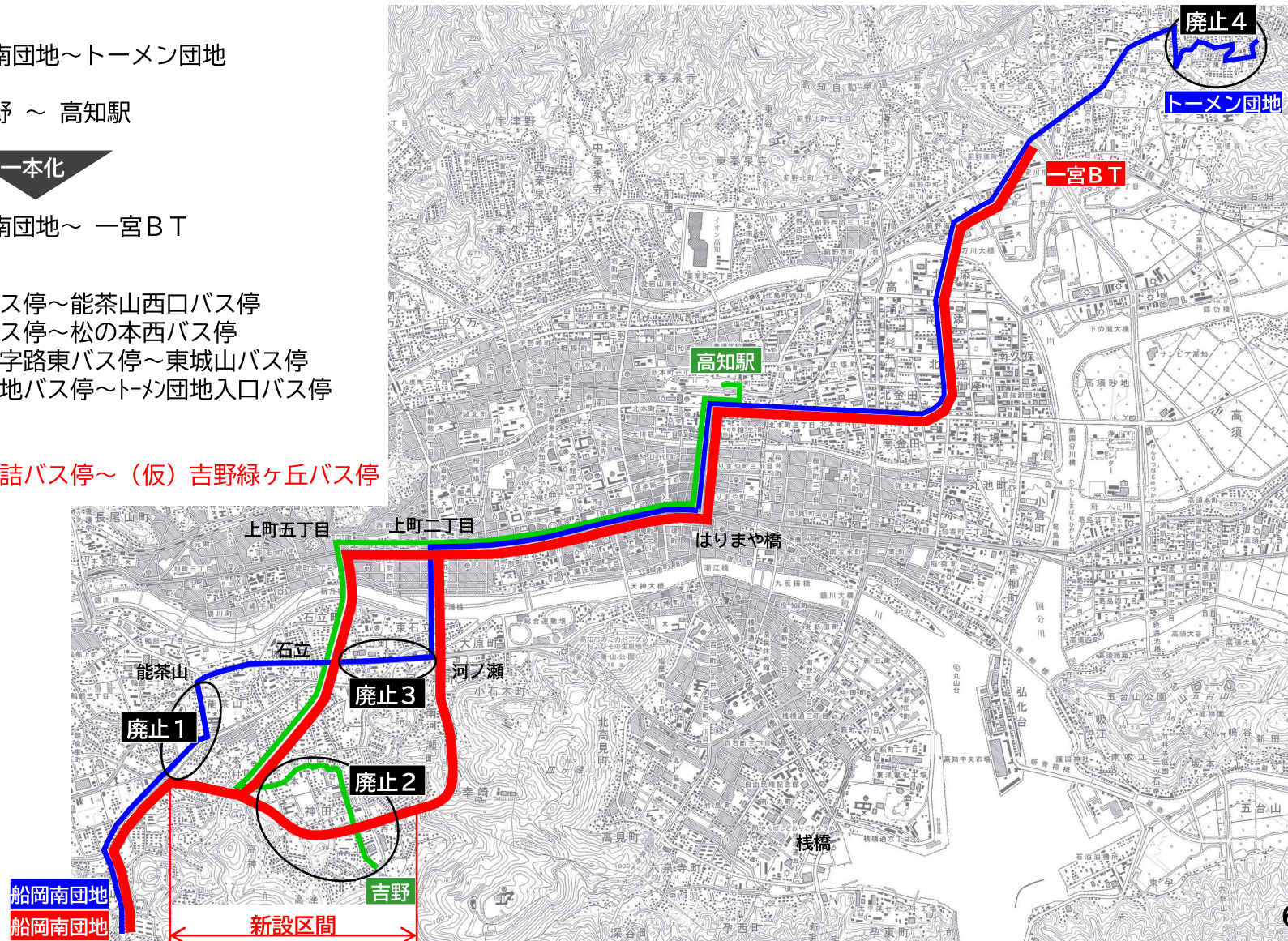
廃止2 吉野バス停～松の本西バス停

廃止3 石立十字路東バス停～東城山バス停

廃止4 トーメン団地バス停～トーメン団地入口バス停

(新設区間)

(仮) 鷺泊橋東詰バス停～(仮) 吉野緑ヶ丘バス停



事業2 バス路線の再編について

慢性的な運転手不足に対応するため、春野町平和団地・南ヶ丘方面から市中心部へ向かう鷲尾トンネル・桂浜トンネル・宇津野トンネルを通る3ルートを一宮BTに一本化し効率的に運行する。

(現行)

■ 南ヶ丘 ～ みづき坂

■ JAはるの～一宮BT

一本化

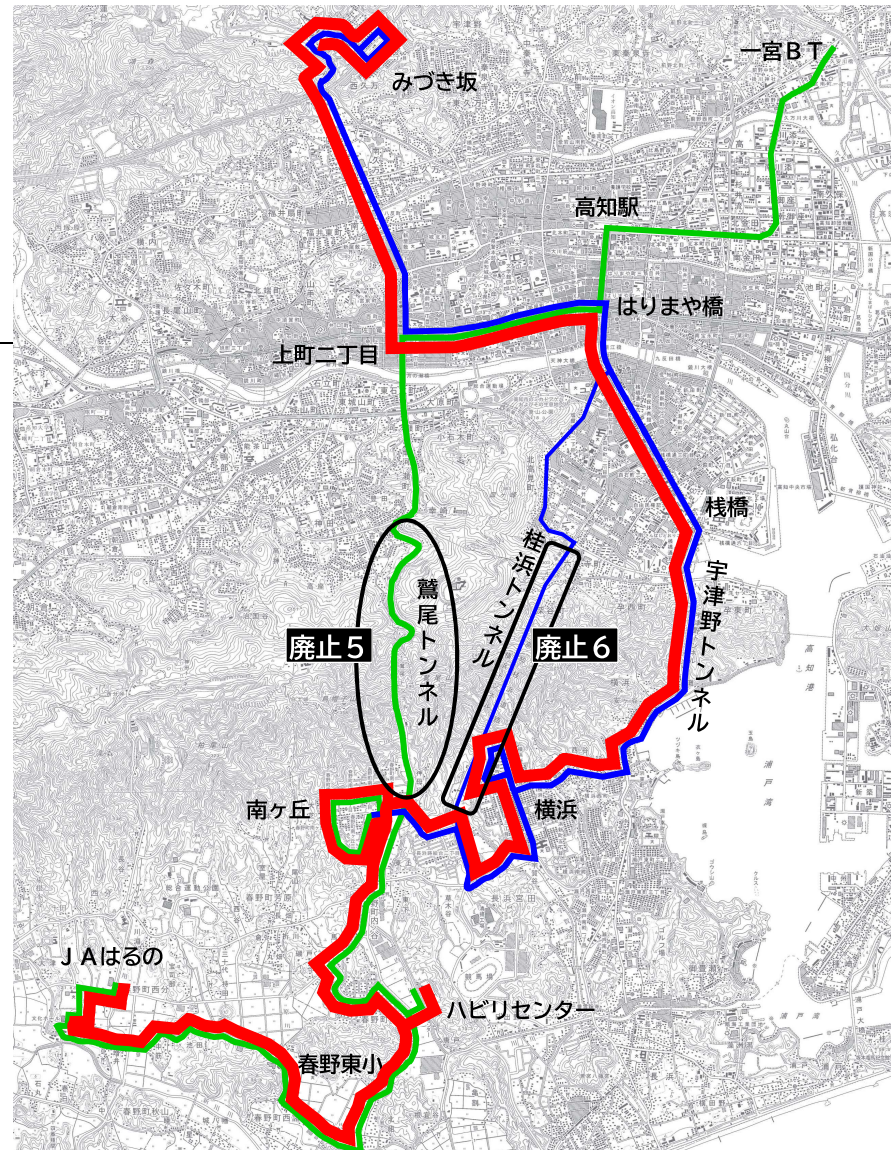
(変更)

■ JAはるの・ハビリ～ みづき

(廃止区間)

廃止5 葛原バス停～東赤坂バス停

廃止6 時絵台北バス停



事業2 バス路線の再編について

土佐塾中学・高等学校行きの路線バスは、急勾配な道路に対応できる特殊車両を導入し運行維持していたが、車両老朽化に伴う更新を実施することが困難であることなどから、土佐塾線を全線廃止する。

(現行)

土佐塾	～	南ヶ丘	3便/日
土佐塾	～	長浜	1便/日
土佐塾	～	一宮B.T	2便/日
土佐塾	～	医大	2便/日

廃止

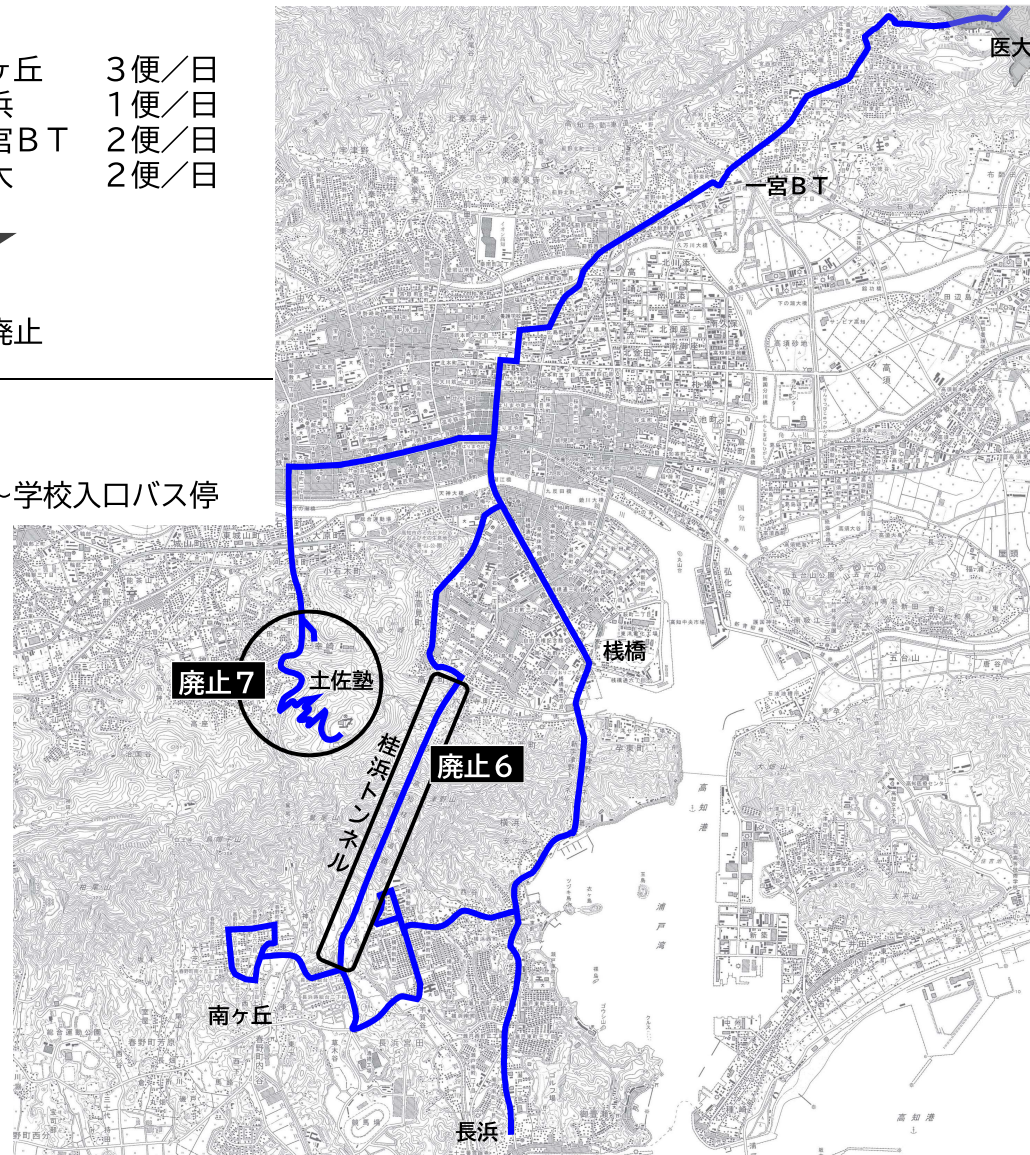
(変更)

土佐塾線の全線廃止

(廃止区間)

廃止6 蒔絵台北バス停

廃止7 土佐塾校バス停～学校入口バス停



とさでん交通提供資料

【路線バス・路面電車 乗務員数の推移等について】

2024/4/1

とさでん交通

■バス事業

※R5年3月末時点(65歳以上OB臨時…6名)

実績										推計															人
	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	R20 (2038)
バス (乗合・高速・貸切)	275	263	253	241	240	221	216	203	185	178	168	159	145	133	116	106	99	85	75	65	61	50	40	36	32

乗合124	乗合123	※赤字：R6.4.1現在 112仕業×1.31=147人－実人員123人＝▲24.0人
高速 34	高速 29	
貸切 20	貸切 19	

前年対比		－	▲12	▲10	▲12	▲1	▲19	▲5	▲13	▲18	▲7	▲10	▲9	▲14	▲12	▲17	▲10	▲7	▲14	▲10	▲10	▲4	▲11	▲10	▲4	▲4
	増	－	11	7	8	16	8	4	1	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	減	－	23	17	20	17	27	9	14	22	10	13	12	17	15	20	13	10	17	13	13	7	14	13	7	7
	(うち自己都合退職)		23	10	10	12	18	5	9	13	●一般路線バス運転手の必要定員数と不足人数 R5.12.1現在 ※一般路線バス・路線バス・空港連絡バス・Nバス															

●一般路線バス運転手の必要定員数と不足人数 R5.12.1現在

※一般路線バス：路線バス、空港連絡バス、MY遊バス

仕業数	係数	必要定員数	現行人員	不足人数
112	× 1.31 =	147人	128人	▲19人

高速 31人
貸切 18人

■軌道事業

実績										推計															人
	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	R20 (2038)
電車	103	101	99	100	100	97	103	102	97	96	93	91	90	89	89	88	84	81	80	76	75	71	68	66	60

前年対比		-	▲ 2	▲ 2	1	0	▲ 3	6	▲ 1	▲ 5	▲ 1	▲ 3	▲ 2	▲ 1	▲ 1	0	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 1	▲ 4	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 2	▲ 6
	増	-	5	6	8	8	7	10	4	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	減	-	7	8	7	8	10	4	5	9	6	8	7	6	6	5	6	9	8	6	9	6	9	8	7	11
	(うち自己都合退職)		7	7	5	8	7	3	5	7	●異動・異格転出(転異含む)▲必要定員数と不足人数、BF:101現在															

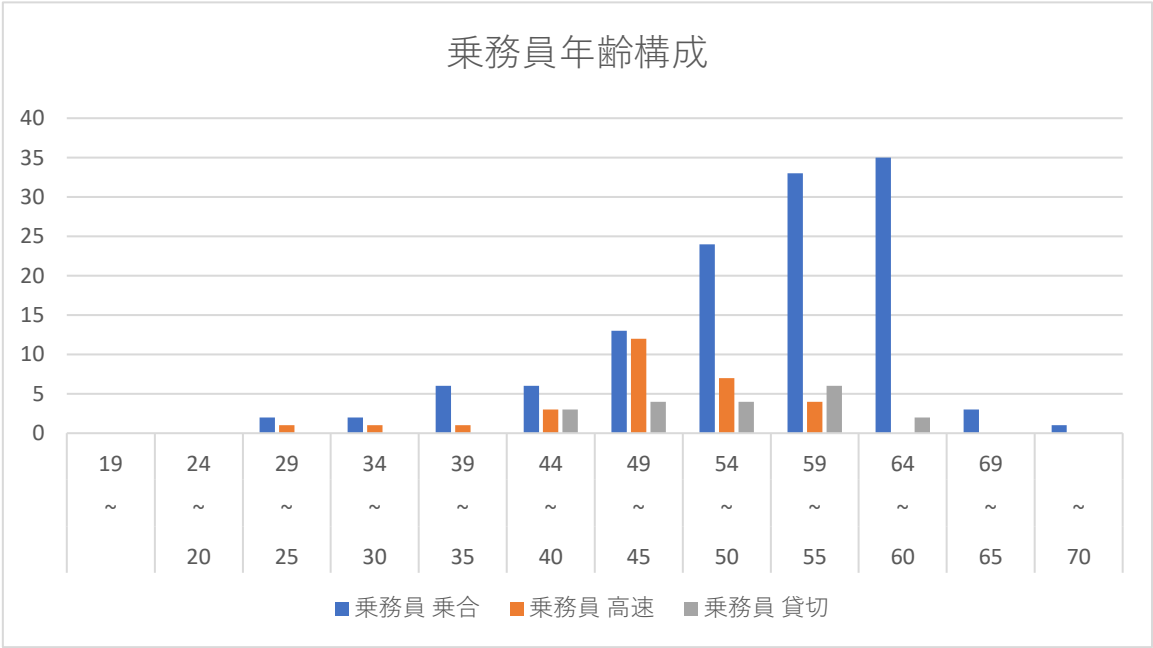
●電車運転士(駅員含む)の必要定員数と不足人数 R5.12.1現在

仕業数	係数	必要定員数	現行人員	不足人数
72	× 1.35 =	98人	87.5人	▲10.5人

バス事業年齢構成【R6.4.1現在】

とさでん交通バス
(人)

年齢	乗務員			計
	乗合	高速	貸切	
～ 19	0			0
20 ～ 24	0			0
25 ～ 29	2	1		3
30 ～ 34	2	1		3
35 ～ 39	6	1		7
40 ～ 44	6	3	3	12
45 ～ 49	13	12	4	29
50 ～ 54	24	7	4	35
55 ～ 59	33	4	6	43
60 ～ 64	35		2	37
65 ～ 69	3			3
70 ～	1			1
計	125	29	19	173



平均年齢

乗合乗務員	54.6才	125名（内女性4名、OB4名）
高速乗務員	48.1才	29名（内女性1名）
貸切乗務員	52.3才	19名
間接部門	59.0才	82名

路線バスの利用状況について

とさでん交通路線バス ICカード乗降者実績			
期間	2023/04/01 ~ 2023/07/31		
日数	平日	82日間	122日間
	土日祝	40日間	

令和6年1月9日作成

凡例

乗車人数
(1日あたり)

80

降車人数
(1日あたり)

115

※10人以上の場合は小数点以下四捨五入

廃止区間

